

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら あすみが丘教室 保護者等数(児童数) 20件 回収数 18件 割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12件	6件	件	件	人数(利用者)を把握していないため、スペースの確保が出来ているかわからない	教室の設備を再度見れるよう見学会などを開催し、設備を説明していく
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12件	6件	件	件		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7件	11件	件	件	事業所内にスロープ・手すりがあるかわからない	教室の設備を再度見れるよう見学会などを開催し、設備を説明していく
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	16件	2件	件	件		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	16件	2件	件	件		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3件	10件	5件	件	現状コロナの影響で交流できない	地域との連携を図り、活動の場を広げ、交流できるようにしていく
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16件	2件	件	件		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15件	3件	件	件	迎えに行ったときに、その日の様子を教えてくれる	引き続き、送迎時や連絡帳を使って、その日の様子や活動内容を伝えていく
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10件	6件	2件	件	最近面談をしていない	希望者を募って、定期的な面談を行えるようにしていく
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件	2件	14件	件	・同じ悩みを持つ人同士の交流の場が欲しい。 ・コロナの影響で開催できていない	コロナ禍という状況を踏まえて今後開催できるようにしていく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9件	9件	件	件		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15件	3件	件	件		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3件	13件	2件	件	前は楽しく拝見していました	イベント時や週に1回以上はアップロードできるようにしていく
14 個人情報に十分注意しているか	14件	4件	件	件			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13件	5件	件	件		ネットの連絡網を使って警報発令時などの連絡を行っているマニュアルとしての動きを明示しているがその都度伝え確認していく
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5件	11件	2件	件		避難訓練の周知が出来るようPG表に記載していく
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15件	3件	件	件	毎回楽しみにしています	引き続き楽しみに教室に通所出来るように楽しめる活動を考えていく
	18 事業所の支援に満足しているか	16件	2件	件	件	毎日の健康観察が負担になっています	コロナ禍の観点から、利用日前後の体調の変化が把握出来るように行っています

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすくら あずみが丘教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件	1件	部屋の分割をすることで活動の場を十分に確保している	
	2 職員の配置数は適切である	7件	1件		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4件	1件		椅子、机の高さを調節できるものではないので、クッションや踏み台を用いて座位の姿勢を整えられるようにしていく
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5件	1件		今後はcheck、actionにより重点を置き支援活動を行う
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件	1件	保護者から頂いた意見をもとに、職員同士で話し合い改善に努めている	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1件	2件		自己評価表を開示していることを周知していく
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2件	2件		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4件	1件		外部研修に積極的に参加し、支援の質の向上に努めていく
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6件	1件	保護者からのニーズを元に職員間で話し合い個別支援計画を作成している	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5件	1件	アンケートや送迎時の聞き取りを行っている	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	7件	1件	毎月活動PGの話し合いを設けている	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件	1件	曜日によって活動内容を変えている	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6件	1件		
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7件	1件		職員全体で計画を確認し、個人の計画に合わせた支援を行うようにしていく
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件	1件		情報共有していく中で、より良い支援に繋げていけるように話し合い議論していく
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6件	1件	終礼や支援終了後に共有をしている	情報共有していく中で、より良い支援に繋げていけるように話し合い議論していく
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件	1件	ノートの記入	個別の支援記録を記入し、情報共有していく中で、より良い支援に繋げていけるように話し合い議論していく
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5件	1件		個別支援会議を行い、職員全体でモニタリングを行っていく
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6件	1件		ガイドラインを再度読み合せて全体で確認しながら支援に組み込んでいく	
関係機関や保護者	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4件	1件	相談支援や保護者との支援についての話し合いは児発管が参加している	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6件	1件	下校時刻表を頂き、下校時刻の確認を行っている	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1件	1件		
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2件	2件	送迎時にその日の様子を聞き取ったり伝える事で情報共有を行っている	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5件	1件		

日との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1件	3件		外部との連携を図り、研修を行ったり、支援の悩みを相談し、助言を受ける事で質の向上に繋げていく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	件	7件		地域との連携を図り、活動の場を広げ、交流できるようにしていく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	件	6件		外部との連携を図り、研修を行ったり、支援の悩みを相談し、助言を受ける事で質の向上に繋げていく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	件	連絡帳や送迎時に子どもの様子をお伝えしている	子どもの変化(出来るようになったこと)や今後の課題、支援方法等積極的に共有する
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2件	5件	支援の内容を伝えている	保護者からの悩みや相談を聞き、支援の方法を開示していく
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	1件		契約時に説明を済ませることも多いが、保護者からの問い合わせがあった時などその都度説明を行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	件	・連絡帳や送迎の際お話をしている	悩みを抱えた保護者様からの話を聞くことで、よりよい支援が行えるよう、職員同士で議論し考えていけるようにする
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1件	6件		希望者を募り、悩みを抱えた保護者様からの話を聞くことで、よりよい支援が行えるよう、職員同士で議論し考えていけるようにする
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7件	件	受付担当・解決責任者を選定している	苦情があった時など、職員に周知し議論していくことで迅速な苦情解決に務めていく
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4件	1件	毎月活動PGを配布している	プログラムだけでなく、イベントや活動の様子を週1回以上更新していく
	35	個人情報に十分注意している	7件	件	個人情報が流出しないよう十分注意して扱っている	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7件	件	会話の際の言葉遣いには十分注意している	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2件	4件		地域との連携を図り、活動の場を広げ、交流できるようにしていく	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7件	件		マニュアルなどを再度職員間で確認し、迅速な対応が出来るようにしていく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5件	2件		参加できない場合には詳細を聞き取り、実際に経路を歩いて確認したい
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5件	1件	年に1度虐待防止研修を受講している	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4件	1件	身体拘束は原則行っていない 危険がある場合に行いますことを重要事項説明書にて説明している	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5件	1件	アレルギーのある児童が利用の際には机を分けて食事が出来るようにしている	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6件	件		その日のヒヤリハットなどを終礼で話し合うことで、未然に事故を防げるようにしていく また、記録に残し事例集として共有していく	